

## 審議会等の会議の開催結果

1 会議の名称	平成30年度加東市学校給食センター第2回運営委員会
2 開催日時	平成31年2月22日（金） 13時30分から 14時45分まで
3 開催場所	学校給食センター 2階会議室
4 議題及び 審議の概要	<p><b>【議題】</b></p> <p>(1) 平成30年度給食物資業者別購入状況について (2) 平成30年度学校給食費の状況について (3) 平成31年度給食物資納入業者登録について (4) 平成30年度事業実施状況について (5) 平成30年度かとう夢プラン 楽しみのある学校給食特別メニューについて (6) 平成30年度食育推進事業について</p> <p><b>【会議の経過】</b></p> <p>開 会</p> <p>1 委員長あいさつ 2 教育長あいさつ 3 報告事項</p> <p>平川委員長 司会進行 報告事項（1）～（6） 事務局 報告。質疑なし。</p> <p><b>【協議事項】</b></p> <p>(1) 学校給食費について</p> <p>事務局：昨年度第2回運営委員会において、今年度4月から中学生用牛乳が250mlから200mlに変更になり牛乳価格の差額13円で栄養価を確保していく方針と今年度第1回運営委員会では、地産地消による食育推進、食物アレルギー代替食材の拡充と給食費減免制度について協議いただき承認を頂きました。</p> <p>給食費は、平成8年から幼・小学校が1食210円、中学校が240円ですが、米飯・パン・牛乳の価格が値上がりし、副食にかかる予算が少なくなるうえに野菜などの食材価格も値上がりして</p>

います。国が定める栄養価は、4月は牛乳の差額で9割を確保できましたが、献立の内容では基準を充足することが困難な状況となっています。

また、地産地消の推進や食物アレルギー代替食材の拡充とカルシウムなどの栄養価確保も成長期にある児童・生徒に対して今まで以上に積極的に取り組む必要があります。その対策経費を計上し、今年度9月議会において承認を得て取り組んでまいりました。その取組の検証として、栄養価や食物アレルギー代替食材を使用拡充したことにより基準値を満たすことができ、食物アレルギーをもつ児童らの喫食数も増加しています。今後も、保護者負担を持続しつつ、栄養価や食物アレルギー対応に取り組んでいく予定としています。また、地産地消を進める食育の推進においても、地場産率の向上を目指して取り組みを進めています。以上で検討と経緯の説明とします。

委員：本来は給食費を集めてその資金で食材を調達していくのであり、その方法で赤字になるのは仕方がないが、平成8年から値上げをせずに、現状を分析しないまま補助金でやっていくというようなことの考えでは少し方向が違うのではと考えます。

事務局：確かに給食費の値上げについては、以前から検討は重ねてきており、値上げについては根拠が必要です。今後も継続して食材費やその品質などを分析していきます。また、この補助金の内訳については、地元野菜などを給食の食材として使用する地産地消と目的として食育や食農にかかる経費やカルシウムなどの栄養価の確保と食物アレルギー代替食材の拡充などについて保障するための経費となっています。

委員：学校給食費は、長らく値上げをしていないので食材など物価の高騰で、給食徴収金が足りなくなってくるのは当然のことです。給食費に対する市からの補助ではなく、値上げを検討していくことも大切であると思います。

事務局：もちろん、受益者負担であることは学校給食法において定めがあります。したがって給食徴収金の額が適切であるかどうかを物価上昇や食材の質など踏まえて、今後も検証が必要であると考えています。

事務局：今回の補助金については、食物アレルギー食材の対策として従来からの代替食材を更に拡充していくための費用に充てるものとしています。また、中学生の牛乳が減量になったことで、成長期にか

かせないカルシウムなどの栄養価を確保していく対策としての補助となっております。安全で確かな食材を求めるため、地産地消の推進で食育活動を充実させていく費用でもあります。

委員：この会で給食を試食することはいいと思っています。美味しい給食を毎回試食したいと希望します。

事務局：有難うございます。できる限り試食をご用意できるようにします。

委員：本当に美味しくて安いので有り難いと思います。給食費については、保護者からも様々な意見があります。給食費を値上げするにも判断が難しい。例えば、お祝い給食などに料金をその分だけ加算するとかいうこともできるのではないのでしょうか。

事務局：給食費は、年齢や栄養価の基準により積算した一食あたりの単価となっております。

委員：決められた給食費の予算の範囲で、栄養価やアレルギーの制限を満たしたうえで、児童・生徒が喜ぶ給食を提供されており、本当に感謝しています。給食のことについて様々な角度で勉強させていただきました。

委員：学校から帰ってきて、テストでいい点が取れたときと給食が美味しかったことを子どもが話してくれます。子どもから給食の話が聞けることは親としても大変嬉しい。また、デザートが増えて嬉しいと言っている。

事務局：栄養価を満たすために、カルシウムが豊富に含まれるヨーグルトやチーズを提供しています。野菜では、小松菜やケールなど以前より多く取り入れています。

委員：メニューが豊富になってきている。食物アレルギーについても対応してもらっているので大変有りがたい。

委員：残さい量について、大変気になるところです。食育を通じて生産者や調理する人などの苦労や労力があって給食が届くことなどの感謝の気持ちを伝えていきたい。

事務局：食育推進専門員を中心として、新しい教材などを活用して食育や食農に取り組んでいきます。

## (2) 近畿農政局長賞の受賞について（地産地消の取組）

事務局：「かとう夢プラン 楽しみのある学校給食特別メニューによる地場産品の消費拡大として、平成25年度から取り組んできたことについて、一定の成果を検証するため農林水産省近畿農政局

	<p>が表彰する2018年度「地産地消等優良活動表彰」に応募しました。</p> <p>2月15日に京都市で授賞式があり、新設された「教育部門」で近畿農政局長賞を受賞することができました。これからも、地産地消を推進するため様々な食材を給食に取り入れていけるよう取り組みを進めていきます。</p> <p>(3) その他の連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食育推進の組織の充実と運営（資料6）の説明</li> <li>・調理室内調理機器の更新工事について <ul style="list-style-type: none"> <li>低温真空冷却機1基及び自動消火装置1基</li> </ul> </li> <li>・食物アレルギー対応策としてアレルギー代替食材の導入について</li> <li>・食物アレルギーによる学校給食費減額制度について</li> </ul> <p>事務局より報告。質疑なし。</p> <p>(4) 閉会</p> <p>教育振興部長</p> <p>慎重な審議をいただき、誠に有難うございました。</p> <p>本日の貴重なご意見を参考にしながら、より充実した学校給食事業及び食育を推進してまいります。</p> <p>今後とも、よろしくご指導頂きますようお願い申し上げます。</p>
5 傍聴者数	0人
6 問合せ先	<p>加東市学校給食センター</p> <p>電話（0795）42-0074</p>
7 その他	<p>出席及び欠席委員の人数</p> <p>【出席委員】 9名</p> <p>【欠席委員】 1名</p> <p>委員の過半数が出席し、委員会は成立した。</p>